

既刊本講習会「建築工事標準仕様書 JASS12 屋根工事(改定)」

主催 日本建築学会 材料施工委員会 内外装工事運営委員会

後援 (予定)

東京都建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、公共建築協会、全国建設業協会、日本建築仕上学会、日本建築仕上材工業会、日本漆喰協会、日本塗装工業会、日本建築材料協会、日本住宅木材技術センター、住宅瑕疵担保責任保険協会、全日本瓦工事業連盟、全国陶器瓦工業組合連合会、日本屋根外装工事協会、日本金属屋根協会、住宅生産団体連合会、日本木造住宅産業協会、日本ツーバイフォー建築協会、プレハブ建築協会、JBN・全国工務店協会、日本防水材料協会、日本透湿防水シート協会、屋根換気メーカー協会、住まいの屋根換気壁通気研究会、断熱建材協議会

主旨

JASS12「屋根工事」は1958年に制定され、我が国の屋根工事の基準となってきました。今回は第3次の改定で、前回改定から16年を経ていきます。この間、2004年には観測史上最多(10回)の台風上陸数が記録されて、屋根を始めとする非構造部材の顕著な被害が発生したことを受け、本会においても特別研究委員会を設置して対応に取り組んできました。また2011年東北地方太平洋地震、2016年熊本地震などにおいても大きな屋根被害が生じました。社会的には、長期優良住宅の普及の促進に関する法律の制定(2008年)および関連品確法の改定、住生活基本法の制定(2009年)、省エネ法・省エネルギー基準の改正(2015年)などがありました。これらを背景にして、屋根の諸性能、特に、住宅の長期利用を前提とした構造性能、耐久性能、維持・保全性能などに対する要求が高まっています。

本会材料施工委員会では、2014年度の改定準備WGを経て、2015年度に「JASS12屋根工事改定小委員会」を設置し、また下部に「JASS12技術検討WG」、「JASS12執筆WG」を設けて、旧版を骨子としながら上述の変化を反映させるように、改定作業を進めてきました。2018年12月に一応の改定原案を作成し、本会所定のルールに従う査読を経て、この度出版の運びとなりました。このJASS12「屋根工事」改定版は、旧版刊行以来の屋根工事の変化に対応して、内容を一新しています。特

に屋根工事の目標性能について大きく拡充しています。また、棟換気(屋根換気)に関する節を新設しています。

本会では、この機会に改定内容を広くご理解いただくため、講習会を企画いたしました。会員ならびに関連する技術者各位におかれましては、奮ってご参加いただけるようお願い申し上げます。

参加費 聴講費のみ。テキスト代は含みません。

- | | |
|-------------|---------|
| 1. 日本建築学会会員 | 5,000円 |
| 2. 後援団体会員 | 7,000円 |
| 3. 上記以外 | 10,000円 |

テキスト (別売)

『建築工事標準仕様書・同解説 JASS12 屋根工事』
(2020年7月刊行、B5判、438頁、定価6,600円(税込))

テキストをご購入されていない方は、本会建築書店または一般書店にて事前にお買い求めください。本会建築書店でのみ、会員の方は1割引の会員特価5,940円(税込)でご購入いただけます。

〒108-8414 港区芝5-26-20 日本建築学会 建築書店

[テキスト購入ページ]

<https://www.aij.or.jp/books/categoryId/789/productId/636825/>

申し込み方法*

※お申し込み後の払い戻しはできません。

下記いずれかの方法でお申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けておりません。

①参加申込書(郵送)による申込み 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(2ページ目)と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②WEBからの申込み 日本建築学会ホームページ「催し物・公募一覧」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

③動画配信の申込み 動画配信をお申込みの方は、上記会場への参加・入場はできませんのでご注意ください。

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地・期日	会場	定員	申込方法*・申込先	参加費支払方法
東京 2020年 12月8日(火)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	50名	①参加申込書(郵送)による申込み 日本建築学会 講習会「JASS12 屋根工事」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL: 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ
			②会場参加の(Web)からの申込み	○現金書留
	ライブ:クラストリーム (動画配信)	無制限	●(動画配信)の申込み 動画配信申込締切:2020年11月30日(月)	○クレジットカード決済 ※領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、②の参加申込み者で必要な方は講習会の休憩時間に受付でお渡ししますので、当日お申し出ください。 ※動画配信をお申込みの方には講義補助資料と領収証を併せて送付させていただきます。

プログラム

時間	13:00~14:20	14:20~14:50	15:00~15:30	15:30~16:10	16:10~17:00
内容	主旨説明 1節:総則 2節:屋根工事の目標性能 3節:工事共通事項 4節:下地、5節:下葺	6節:粘土瓦葺 7節:プレスセメント瓦葺	8節:住宅屋根用化粧スレート葺 9節:繊維強化セメント板葺	10節:金属板葺 11節:折板葺 12節:銅板葺 14節:とい	13節:アスファルトシングル葺 15節:棟換気 16節:特記、参考資料
講師	栗田 紀之 (建築環境ワークス協同組合)	足立 英明 (全日本瓦工事業連盟)	西田 俊文 (住宅外装テクニカルセンター)	工藤 幸則 (日本金属屋根協会)	山崎 肇 (日本防水材料協会)

※1: 司会は栗田紀之(建築環境ワークス協同組合)が行います。講師・時間割は都合により変更となる場合がございます。

※2: 新型コロナウイルスの感染状況等により、急遽開催の延期/中止または開催方法の変更をさせていただきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。(その際は申込者にメールでご連絡のうえ、Webサイトにも掲載いたします。)

講習会参加申込書

講習会名・会場	既刊本講習会 「建築工事標準仕様書 JASS12 屋根工事（改定）」			(東京会場)
参加者 *1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員（個人会員／法人会員・賛助会員 *2） <input type="checkbox"/> 後援団体会員（団体名・No. 等） <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名 *3		所属部署		
所在地	〒 (<input type="checkbox"/> 勤務先・ <input type="checkbox"/> 自宅)			
電 話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、申込方法によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法 *4・6	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（84円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。 <input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒（84円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行		支店
	振込依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、 <input type="checkbox"/> に✓を記入してください)			

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします（必ず会員番号をご記入ください）。

*3：領収書の宛名は勤務先名とさせていただきます。ほかの宛名の指定がある場合は通信欄にご記入ください。

*4：該当区分のに✓を記入してください。

*5：他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。

*6：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通 信 欄	
----------------------	--

新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止に関する会場参加者へのお願い

- ・発熱、咳等の症状がみられる方は、体調を最優先していただき、ご来場を控えてください。
- ・マスクを着用のうえご来場ください。
- ・手指の消毒、咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・整列時や入退館時には人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
- ・過去2週間以内に、引き続き感染が拡大している国・地域に訪問歴がある場合はご来場を控えてください。
- ・万一、参加者の感染が確認された場合で、保健当局において他の受講者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、受講者の連絡先等の情報提供が要請されることがあります。公益性の観点から、このような要請があった場合は保健当局等に対して必要な情報を提供させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。